科目名	作品研究４							年度	2026
英語科目名	Arts Research 4							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	廣瀬 眞之		教員の実務経験		有	実務経験の職種		音楽家	

【科目の目的】

ポピュラーミュージックにおける様々なジャンルの起源と発展、歴史的背景を理解することで、音楽と人間社会の密接な関係性やマーケットの変遷・動向にも意識を向けられることを目的とする。また、授業内で得た知識を自分の作品やパフォーマンスに取り入れることで、アーティストとしてのスキル向上も目的とする。

【科目の概要】

各授業テーマに沿った解説を行い、参考資料として映像・音源を視聴する。課題のワークシートに取り組むことで授業内容を復習し、より理解を深めていく。

【到達目標】

A. 音楽の起源について理解できる
B. バロックの音楽について理解できる
C. 古典派の音楽について理解できる
D. ロマン派の音楽について理解できる
E. クラシック音楽の楽器について理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	音楽の起源について理解でき、簡潔に説明できる		音楽の起源について理解できる		音楽の起源について理解できない
到達目標 B	バロックの音楽について理解でき、簡潔に説明できる		バロックの音楽について理解できる		バロックの音楽について理解できない
到達目標 C	古典派の音楽について理解でき、簡潔に説明できる		古典派の音楽について理解できる		古典派の音楽について理解できない
到達目標 D	ロマン派の音楽について理解でき、簡潔に説明できる		ロマン派の音楽について理解できる		ロマン派の音楽について理解できない
到達目標 E	クラシック音楽の楽器について理解でき、簡潔に説明できる		クラシック音楽の楽器について理解できる		クラシック音楽の楽器について理解できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	作品研究４	年度	2026
英語表記	Arts Research 4	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	クラシックの歴史①	古代ギリシャの音楽について学ぶ	1	ピタゴラス音律	ピタゴラス音律について理解できる		
			2	教養としての音楽	教養としての音楽の歴史を理解する		
			3	当時の楽器	当時の楽器の種類について理解できる		
2	クラシックの歴史②	グレゴリオ聖歌について学ぶ	1	教会旋法	教会旋法について理解できる		
			2	ネウマ譜	ネウマ譜について理解できる		
			3	ハーモニーの発展	ハーモニーの発展について理解できる		
3	クラシックの歴史③	ルネサンス音楽について学ぶ	1	宗教曲(教会音楽)	宗教曲(教会音楽)について理解できる		
			2	世俗曲(宮廷音楽)	世俗曲(宮廷音楽)について理解できる		
			3	器楽	器楽について理解できる		
4	バロック①	バロックの特徴について学ぶ	1	対位法	対位法について理解できる		
			2	豪華な装飾	バロックの豪華な装飾について理解できる		
			3	劇的な表現	バロックの劇的な表現について理解できる		
5	バロック②	バロックの代表的な形式について学ぶ	1	フーガ	フーガの形式について理解できる		
			2	トッカータ	トッカータの形式について理解できる		
			3	オペラ、その他	オペラ、その他の形式について理解できる		
6	バロック③	バロックの作曲家について学ぶ	1	バッハ	バッハの経歴と特徴を理解できる		
			2	ヘンデル	ヘンデルの経歴と特徴を理解できる		
			3	代表的な作品	バロックの代表的な作品について理解できる		
7	バロック④	バロック音楽の代用的な楽器について学ぶ	1	弦楽器	弦楽器の種類について理解できる		
			2	管楽器	管楽器の種類について理解できる		
			3	ハープシコード	ハープシコードについて理解できる		
8	古典派①	古典派音楽の特徴について学ぶ	1	産業革命とフランス革命	産業革命とフランス革命について理解できる		
			2	市民のための音楽	市民のための音楽について理解できる		
			3	ピアノの誕生	ピアノの特徴について理解できる		
9	古典派②	古典派の代表的な形式について学ぶ	1	ソナタ形式	ソナタ形式について理解できる		
			2	ロンド形式	ロンド形式について理解できる		
			3	交響曲	交響曲について理解できる		
10	古典派③	古典派音楽の作曲家について学ぶ	1	モーツァルト	モーツァルトの経歴と特徴を理解できる		
			2	ベートーベン	ベートーベンの経歴と特徴を理解できる		
			3	代表的な作品	古典派の代表的な作品について理解できる		
			1	形式からの脱却	形式からの脱却について理解できる		

11	ロマン派①	ロマン派音楽の特徴について学ぶ	2	楽劇	楽劇について理解できる		
			3	無調音楽	無調音楽について理解できる		
12	ロマン派②	ロマン派の代表的な形式について学ぶ	1	標題音楽	標題音楽について理解できる		
			2	絶対音楽	絶対音楽について理解できる		
			3	交響詩	交響詩について理解できる		
13	ロマン派③	ロマン派音楽の作曲家について学ぶ	1	シューベルト	シューベルトの経歴と特徴を理解できる		
			2	ショパン	ショパンの経歴と特徴を理解できる		
			3	代表的な作品	ロマン派の代表的な作品について理解できる		
14	後期試験対策	後期試験に向けた対策	1	総合復習	後期に学んだ内容を復習できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	2年次の復習	2年次に学んだことを振り返る	1	後期試験の添削	後期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	卒業後の目標	卒業後の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等